Nextorage

NX Register Tool LE

改訂履歴

日付	版	改訂内容
2025年10月31日	1.0	Release

目次

はじめに

使い方

- 起動と終了
- IC カードの登録
- IC カードの削除
- ユーザーパスワードの登録
- ユーザーパスワードの削除
- ユーザーパスワードによる解除
- アクセスポイントの登録
- アクセスポイントの削除
- 有効日数(①自動更新なし)
- 有効日数(②自動更新あり)
- SSD コメントを登録
- ログ保存

商標について

著作権について

オープンソースソフトウェアについて

はじめに

NX Register Tool LE は、PC 上で動作し、対象ストレージに対してロック/アンロックに使用する IC カードの登録/削除、ユーザーパスワードの登録/削除、アクセスポイントの登録/削除、SSD へのコメント設定並びにセキュリティログを PC へ保存するためのツールです。

一つのストレージに最大 20 枚の IC カード、最大 20 個のユーザーパスワード、最大 20 個のアクセスポイントを登録可能です。

[対象ストレージ]

NX-PFS1PRO シリーズ

[対応 OS]

Windows 11 Home*1

Windows 11 Pro*1

Windows 11 Enterprise*1

*1: ARM プロセッサー搭載のコンピュータでの動作は保証していません

使い方

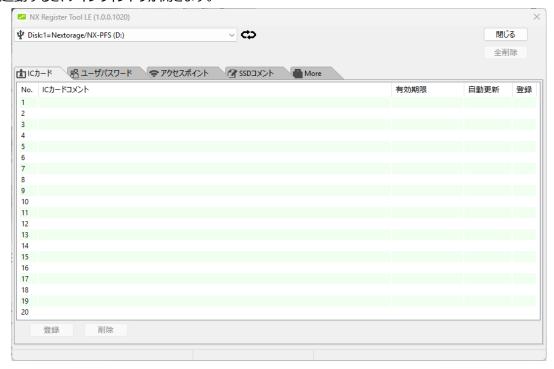
■起動と終了

1. NX Register Tool LE を起動する

NX Register Tool LE は、インストール時に Windows のスタートメニューに登録されます。 スタートメニューから NX Register Tool LE を選択して起動します。

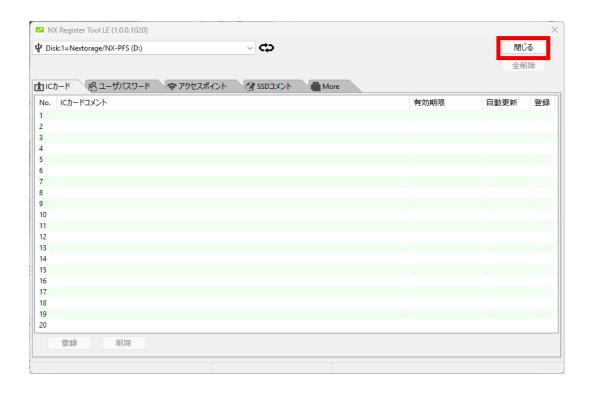


起動すると、メインウィンドウが開きます。



2. NX Register Tool を終了する

NX Register Tool を終了する場合は、閉じるボタンを押してください。

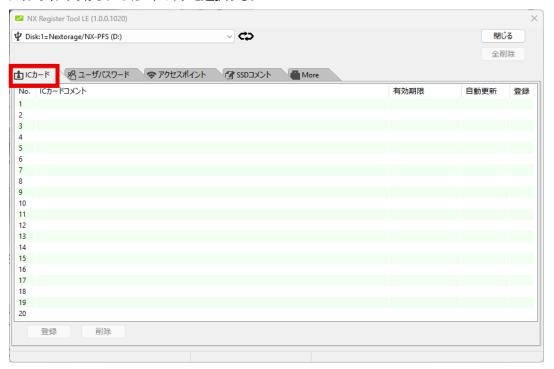


■IC カードの登録

セキュリティを解除する IC カードを登録します。登録可能数は 20 枚です。

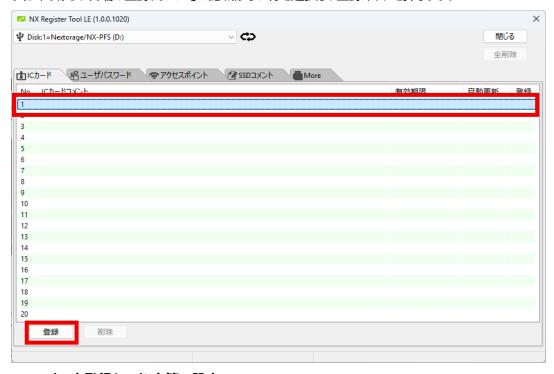
1. IC カードページを表示する

メインウィンドウから、IC カードのタブを選択する。



2. IC カード登録位置を選択する

ウィンドウから、右端の登録列に「X」の記載がない行を選択し、登録ボタンを押します。



3. IC カード登録とコメント等の設定

ICカード登録画面が開き、「ICカードをSSDの上に置いてください」のメッセージが表示されます。

登録したい IC カードを SSD 上の IC カードタッチ位置にかざすと IC カード登録に認識されます。

なお、既に登録済の IC カード登録を二重に登録することはできません。

IC カードを検知しないまま 60 秒が経過すると待機時間切れとなります。この場合はメイン画面に戻り、登録処理をやり直してください。

ICカード登録画面では、任意のコメント、有効日数が設定可能です。

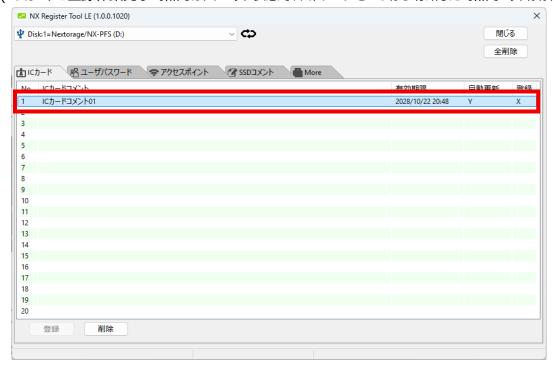


最後に OK ボタンを押すことで、IC カードをストレージに登録します。

ストレージのセキュリティが無効な状態であった場合、この時点でストレージのセキュリティが有効となります。

セキュリティが有効な状態では、解除キーで一時解除しない限りデータにアクセスできません。

(IC カードの登録作業完了時点ではアンロック状態で、ストレージを PC から切断した時点でロックがかかります)

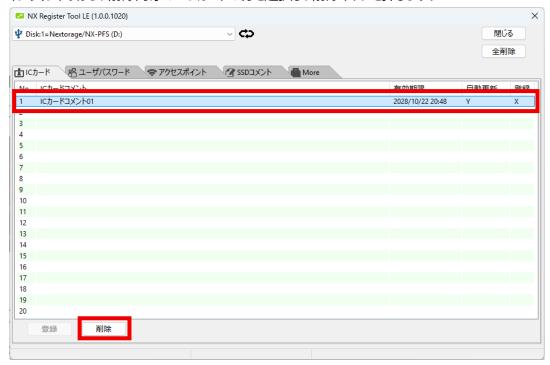


■IC カードの削除

セキュリティを解除する IC カードを削除します。

1. 削除する IC カードを選択する

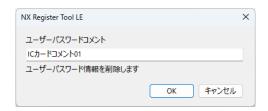
メインウィンドウから、削除対象の IC カードの行を選択し、削除ボタンを押します。



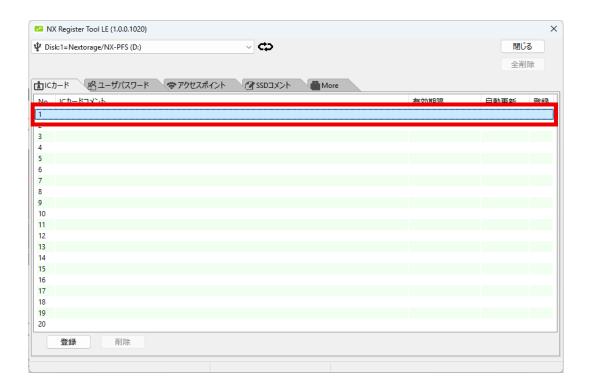
2. IC カードの削除

ICカード削除確認画面が開きます。

登録した IC カードコメントが表示されるので、削除対象の IC カードである事を確認します。



IC カード削除確認画面の OK ボタンを押すと、IC カードの登録情報が削除され、メインウィンドウの対象行が空欄となります。

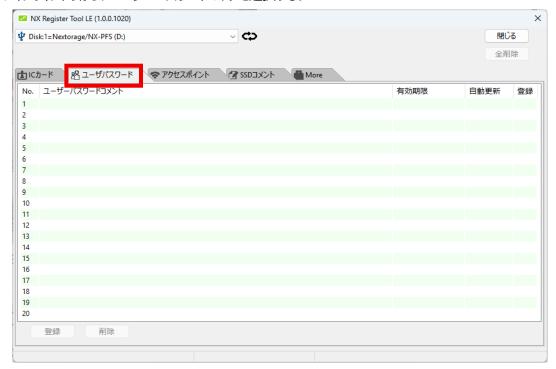


■ユーザーパスワードの登録

セキュリティを解除するユーザーパスワードを登録します。登録可能数は 20 です。

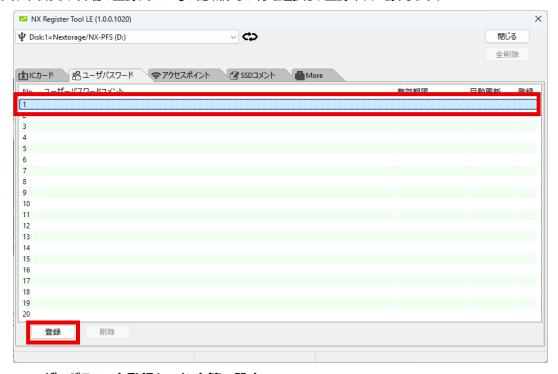
1. ユーザーパスワードを表示する

メインウィンドウから、ユーザーパスワードのタブを選択する。



2. ユーザーパスワード登録位置を選択する

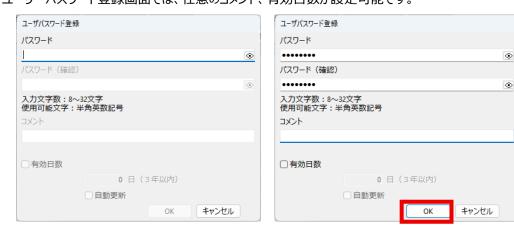
ウィンドウから、右端の登録列に「X」の記載がない行を選択し、登録ボタンを押します。



3. ユーザーパスワード登録とコメント等の設定

ユーザーパスワード登録画面が開きます。

登録したいユーザーパスワードをパスワード欄並びにパスワード(確認)欄へ入力してください。 なお、パスワード欄とパスワード(確認)欄の内容が異なる場合は登録することはできません。 ユーザーパスワード登録画面では、任意のコメント、有効日数が設定可能です。



最後に OK ボタンを押すことで、ユーザーパスワードをストレージに登録します。

ストレージのセキュリティが無効な状態であった場合、この時点でストレージのセキュリティが有効となります。 セキュリティが有効な状態では、解除キーでロックを一時解除しない限りデータにアクセスできません。 (ユーザーパスワードの登録作業完了時点ではアンロック状態で、ストレージを PC から切断した時点でロックがかかります)

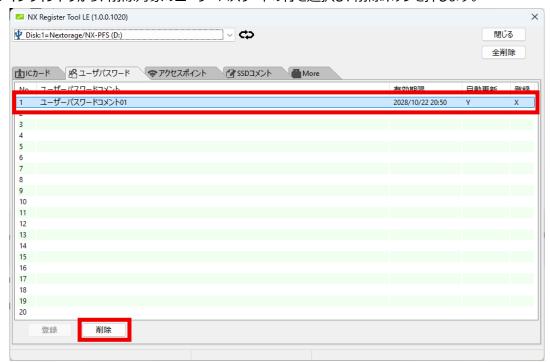


■ユーザーパスワードの削除

セキュリティを解除するユーザーパスワードを削除します。

1. 削除するユーザーパスワードを選択する

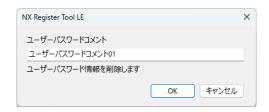
メインウィンドウから、削除対象のユーザーパスワードの行を選択し、削除ボタンを押します。



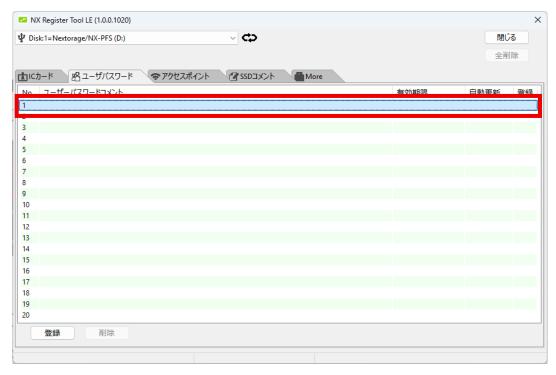
2. ユーザーパスワードの削除

ユーザーパスワード削除確認画面が開きます。

登録したユーザーパスワードコメントが表示されるので、削除対象のユーザーパスワードである事を確認します。



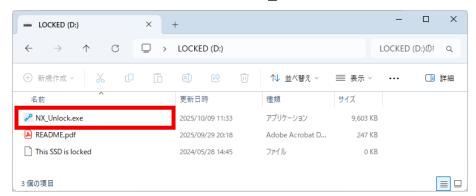
ユーザーパスワード削除確認画面の OK ボタンを押すと、ユーザーパスワードの登録情報が削除され、メインウィンドウの対象行が空欄となります。



■ユーザーパスワードによる解除

ユーザーパスワードが設定されている場合、PC へ接続した際に NX Unlock Tool を保存している LOCKED ドライブがアクセス可能になります。

エクスプローラで LOCKED ドライブを表示し、NX_Unlock.exe を起動します。



1. ユーザーパスワードによる解除

パス一ド欄にパスワードを入力し、ロック解除ボタンを押します。

パスワードが正しい場合、自動的にツールが終了し、ロックが解除され、ユーザー領域へアクセス可能となります。 パスワードが誤っている場合、2回目までは3秒間入力並びにツールの終了が出来ない状態となります。3回目は30秒間入力並びにツールの終了が出来ない状態となり、30秒経過後にツールが終了します。

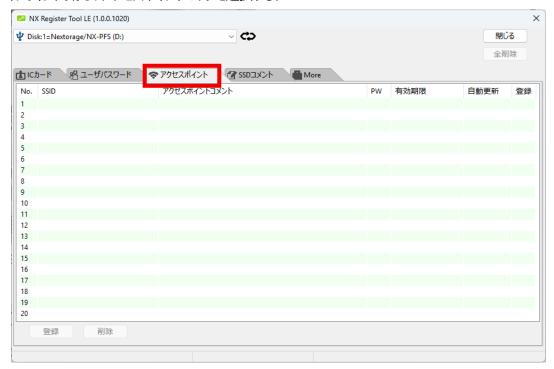


■アクセスポイントの登録

セキュリティを解除するアクセスポイントを登録します。登録可能数は 20 です。

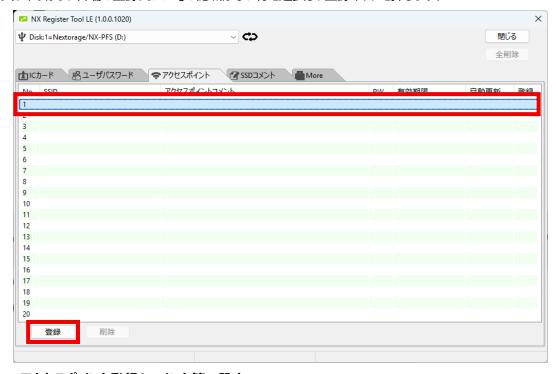
1. アクセスポイントを表示する

メインウィンドウから、アクセスポイントのタブを選択する。



2. アクセスポイント登録位置を選択する

ウィンドウから、右端の登録列に「X」の記載がない行を選択し、登録ボタンを押します。



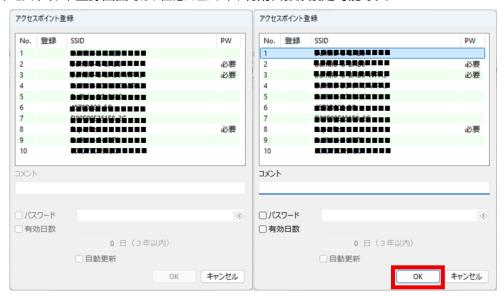
3. アクセスポイント登録とコメント等の設定

アクセスポイント登録画面が開きます。

SSID の PW 欄が「空白」の場合は、SSID の選択、若しくは SSID + パスワードで登録が可能です。

SSID の PW 欄が「必要」の場合は、ランダム MAC アドレスの設定になっていますので、SSID+パスワードでのみ登録が可能です。

ランダム MAC アドレスの設定に関しては、お使いの機器の製造メーカーにお問い合わせください。 アクセスポイント登録画面では、任意のコメント、有効日数が設定可能です。

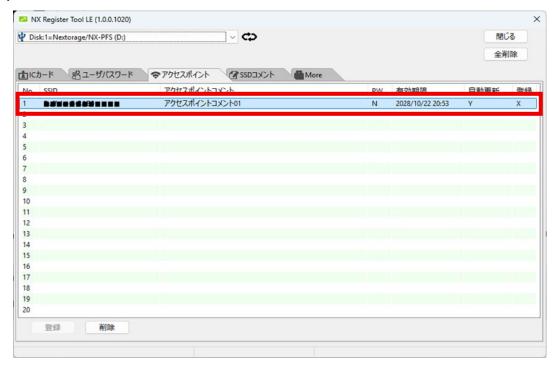


最後に OK ボタンを押すことで、アクセスポイントをストレージに登録します。

ストレージのセキュリティが無効な状態であった場合、この時点でストレージのセキュリティが有効となります。

セキュリティが有効な状態では、アクセスポイントまたは NX Setting Tool の常駐モードでロックを一時解除しない限りデータにアクセスできません。

(アクセスポイントの登録作業完了時点ではアンロック状態で、ストレージを PC から切断した時点でロックがかかります)

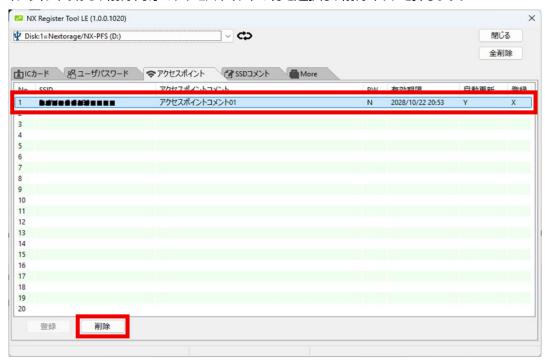


■アクセスポイントの削除

セキュリティを解除するアクセスポイントを削除します。

1. 削除するアクセスポイントを選択する

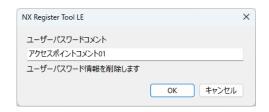
メインウィンドウから、削除対象のアクセスポイントの行を選択し、削除ボタンを押します。



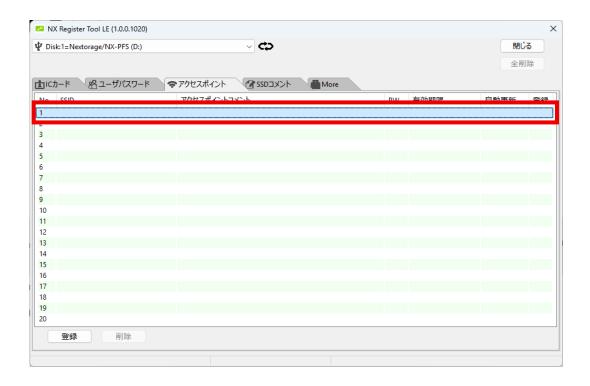
2. アクセスポイントの削除

アクセスポイント削除確認画面が開きます。

登録したアクセスポイントコメントが表示されるので、削除対象のアクセスポイントである事を確認します。



アクセスポイント削除確認画面の OK ボタンを押すと、アクセスポイントの登録情報が削除され、メインウィンドウの対象行が空欄となります。



■有効日数(①自動更新なし)

IC カード、ユーザーパスワード、アクセスポイントを登録する際に「有効日数」のチェックボックスを選択すると、任意の日数を設定する事で、その期間が過ぎた時に、自動で IC カード、ユーザーパスワード、アクセスポイントを削除する機能です。 日数は最大 1096 日(3 年)まで設定が可能です。

■有効日数(②自動更新あり)

IC カード、ユーザーパスワード、アクセスポイントを登録する際に「有効日数」を「自動更新」のチェックボックスを ON した上で、 日数を設定する事で、その期間内に登録された IC カード、ユーザーパスワード、アクセスポイントで解除された場合に、設定時 の日数で自動的に更新する機能です。

■ SSD コメントを登録

SSD ヘコメントを設定する事が可能です。

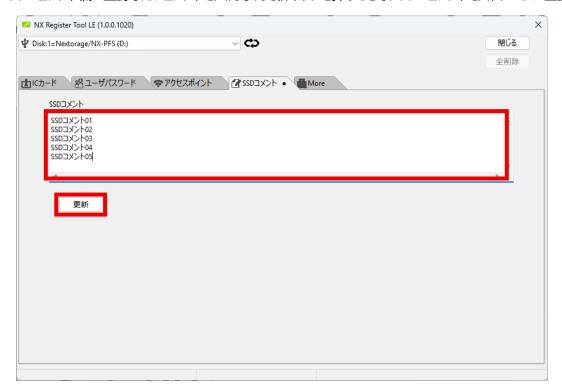
1. SSD コメントを表示する

メインウィンドウから、SSD コメントのタブを選択する。



2. SSD コメントを登録する

SSD コメント欄に登録したいコメントを入力し、更新ボタンを押すことで、SSD コメントをストレージに登録します。

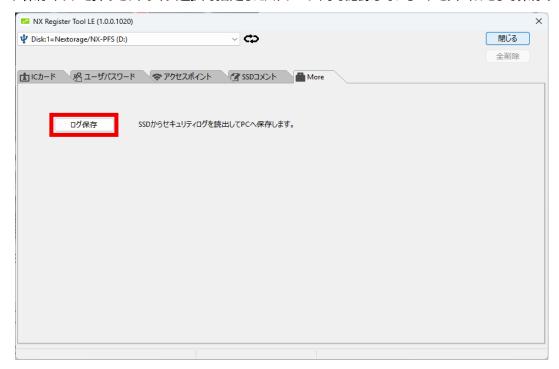


■ログ保存

セキュリティログ記録に対応しているストレージ内で記録しているログを PC ヘファイルとして保存する事ができます。

1. ストレージ内のログを保存する

ログ保存ボタンを押すと、ドライブ選択で指定したストレージ内で記録しているログをファイルとして保存することができます。



ログファイルの内容

ログファイルに記録される内容は、イベントが発生した日時とイベントの種類です。

例)

2025/10/01 19:31:56 : LOG_EVENT_POR

2025/10/01 19:42:51 : LOG_EVENT_NFC_DETECT 2025/10/01 19:43:31 : LOG_EVENT_NFC_REGISTER 2025/10/01 19:43:33 : LOG_EVENT_ENABLE_LOCK

イベントの種類

"LOG_EVENT_POR",	電源投入
"LOG_EVENT_SET_RTC"	日時同期
"LOG_EVENT_NFC_DETECT"	IC カード検出
"LOG_EVENT_NFC_REGISTER"	IC カード登録
"LOG_EVENT_NFC_REMOVE"	IC カード削除
"LOG_EVENT_NFC_UNLOCK"	IC カードによる解除
"LOG_EVENT_ENABLE_LOCK"	セキュリティ開始
"LOG_EVENT_DISABLE_SECURITY"	セキュリティ終了
"LOG_EVENT_USER_PW_INPUT"	ユーザーパスワード入力

"LOG_EVENT_USER_UNLOCK",
"LOG_EVENT_USER_REGISTER"
"LOG_EVENT_USB_REMOVE"
"LOG_EVENT_USB_PW_INPUT"
"LOG_EVENT_USB_UNLOCK"
"LOG_EVENT_WIFI_AP_DETECT"
"LOG_EVENT_WIFI_AP_REGISTER"
"LOG_EVENT_WIFI_AP_REMOVE"
"LOG_EVENT_WIFI_AP_UNLOCK"

ユーザーパスワードによる解除 ユーザーパスワード登録 ユーザーパスワード削除 マスターパスワード入力 マスターパスワードによる解除 アクセスポイント検出 アクセスポイント)除 アクセスポイント)除 アクセスポイントによる解除

商標について

Windows は米国 Microsoft Corp. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

著作権について

Copyright 2025 Nextorage Corporation

オープンソースソフトウェアについて

オープンソースソフトウェア利用に関するライセンスについては下記 URL よりご確認ください。 https://www.nextorage.net/oss/

本製品の仕様および外観は予告なく変更することがあります。